

## 2018年度 鳥取県薬物依存症支援拠点機関事業

### 「薬物依存症」研修会－講演と意見交換会－

1. 「鳥取県での薬物依存症治療について」 山下 陽三（渡辺病院 副院長）
2. 「薬物依存症から回復への実践録」 岩井 喜代仁（茨城ダルク 代表）
3. 「岡山県での薬物依存症治療の取り組み」 谷本 健一（岡山県精神科医療センター 医師）
4. 「薬物依存症者家族の体験談」 岡山家族会ぴあ
5. 講師たちを前にしての意見交換会（約40分）

#### 講師：岩井 喜代仁 氏（茨城ダルク代表）のご紹介

1947年京都府宮津市生まれ。青年時代に暴力団の世界に身を置き、若手組長として期待されるが、覚醒剤に手を染め、暴力団組織から破門される。以後は覚醒剤の密売人として全国を渡り歩く。その中で自身が薬物依存症となり、28歳から17年間覚醒剤を使い、45歳の時、ダルクと出会う。2010年茨城県福祉部長賞受賞。2012年茨城県知事賞受賞。薬物依存回復施設茨城ダルク「今日一日ハウス」代表、女性シェルター代表。

薬物依存症家族会を立ち上げる一方、現在薬物依存症の人たちの回復サポートし、中学生や高校生に自分の体験を語っている。著書は「薬物依存者とその家族 回復への実践録」など多数。

日時：2018年11月17日（土）13：30～16：30

場所：県立福祉人材研修センター（鳥取市伏野） 2階 中研修室

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・更生保護など依存症問題に従事する者）

内容：鳥取ダルクを2005年6月に設立した岩井喜代仁氏をメインスピーカーとし、鳥取県での薬物依存症者支援と地域連携などの現状を共有しつつ、今後の取り組みについて参加者で意見交換をしたいと思います。

参加費：無料

#### お問い合わせ先：

渡辺病院 相談支援コーディネーター

（医療相談室：松村、精神科外来：林敏）

TEL：0857-24-1151（FAX：0857

-24-1024）

※ ご出席の方は会場準備の都合上、

11月8日（木）までに以下の内容をご記入のうえ、渡辺病院「相談支援コーディネーター」（松村）までお知らせください。



# FAX 送信票

2018年11月17日(土) 13:30~16:30

2018年度 鳥取県薬物依存症支援拠点機関事業

「薬物依存症」研修会—講演と意見交換会—

## 参加申込書

参加申込先 社会医療法人 渡辺病院 松村 行

①FAX 0857 - 24 - 1024 ②E-mail : [h.taniguchi@mmwc.or.jp](mailto:h.taniguchi@mmwc.or.jp)にて申込可

※申込期限は11月8日(木)です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

発信元

所属 : \_\_\_\_\_

名前 : \_\_\_\_\_

連絡先 : TEL \_\_\_\_\_ (FAX \_\_\_\_\_)

参加者

所 属	氏 名